

四日市うまいもんめぐり

ミシランガイドより

by KAZUTARO

『うまい昼めしこそすべて』

終着旅団の統一テーマをこのように掲げた以上、我々にズンドコな昼食は許されない。近鉄四日市に降り立った取材陣は、五感のあらゆるすべてを「うまいもん」探索にあてた。そして捜し当てたのが、今から紹介する2軒である。

その1 どんぶりや『井八』

この「井八」、全国にたった三カ所しかない。一に東京、二に名古屋、三四がなくて五に四日市である。井八グループは、四日市を東京名古屋と比肩する大都市であると捉えているのである。たしかに、店外にも待ち人が出るほどの大盛況ぶり、この購買意欲の高さは日本のBIG3に計上されるのも納得できる、と思わせるものがあった。

さて井八、名前だけ見ると、一見古風な和食亭のようなイメージだが、さにあらず。パステル調の清潔な店内、静かな音楽、美しい写真を使ったメニュー、POSによる受注など、実態はドンブリ・ファーストフードショップなのだ。

がファーストフードとはいっても、吉野屋や井井亭といったオグレッツな内容では決してない。初めてのデートの時でも安心して入れるようなお店だ。

では話をメニューに移そう。基本的には井・漬物・味噌汁の三点セットオールインワンである。具がなかなか凝っている。牛井・天井は言うに及ばず、ドンブリになるものなら牛豚鳥魚貝卵野菜、何でも使う。さながらドンブリ激戦区といったところだ。そういった30種以上あろうかというバリエーションから、お気に入りのドンブリをチョイス！綺麗なカラー写真のメニューなので、思わずいくつも注文してみたいくなる。特に2つ3つに絞りこんでからのラストチョイスには、時間がかかるぞ。それほど、どのドンブリも魅力的、というわけだ。

気になる御値段は七五〇円～一五〇〇円。ほとんどのメニューは千円以下だ。そして千円を越えるメニューというのは、ドンブリを2つつなげたような瓢箪型の容器に、2種類の具が載ってやってくるという、スーパードンブリなのだ。お腹の空いてるヤングな君たちにはこっちをおススメだ。それからこのお店は

チープな腹ペこボーイ達にも友好的だ。なんと大盛りが普通盛りと同じ値段なんだ。

さて私が選んだドンブリは「朝鮮肉丼大盛り」である。ほかほかご飯の上に、タレをつけてあぶり焼きにした牛肉が5・6枚のっている。そしてその上には三つ葉とキムチ。タレの匂いだろうか、ゴマの香りが食欲をそそる。

いただきまーす。一気にがつつく。うまい。ドンブリが左手から離れる暇がない。一気一気で食べてしまった。すこし少ないような気がする。

じつに旨かった。私は統一テーマを十分に履行することができて大満足だ。食後に思わず鼓腹撃壤してしまいそうだった。

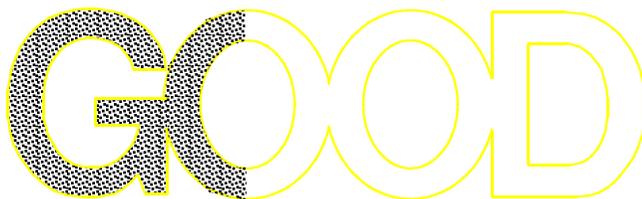
だが、この丼八にも苦言を呈する人がいる。あくまでも理想の昼食を目指すH教授だ。

「ぼくは鳥南蛮丼を食べたのですが、たしかに美味しかったですけど、汁が飯に十分染み込んでいなかったのは戴けませんね。8割程度のご飯に汁が染みこむことによって、具と飯が渾然一体となる。そこで初めてドンブリという一つの食べ物が完成するわけです。そういうところまで気が回るようになればこのお店ももっとももっと良くなるんじゃないかな。」

なるほど、もっともだ。本能だけで評価していた自分が恥ずかしくなった。H教授の意見を参考にして、丼八にはもっとももっと精進してもらいたい。そして、ぜひとも究極のドンブリを完成させて欲しい。我々も協力を惜しまない。そして、できるなら第4号店は豊中市に作っていただきたい。

評価

色々選べて、見た目にも楽しい。手ごろなお値段、お味も良好。特に大盛り同額は心動かされる。店内は清潔。



その2 アサヒ ビア レストラン

その名の通りアサヒビール直営のお店だ。アサヒビールはもちろん、同社が輸入を行っている外国製ビール（レバンス・ロイヤルやクアーズ等）も、樽出しそのままの味を味わえる。

またアサヒビアレストランでは、特製ソーセージやハム・サラダなどおつまみ類をはじめ、ピザやサンドイッチなどのスナック類からハンバーグやシチューなどランチ・ディナー類にいたるまであらゆる食事に対応できるのだ。

店は外観内装ともレンガ調の落ちついたトーンだ。店内も他人行儀な静けさはなく、むしろ少しぎわっている感じなのだが、客層がよいのかうるさく感じない。一家揃ってランチありーの、恋人同士の熱い語らいありーの、初老のおじさん達の一杯やりーのありーの、なんというかアットホームな雰囲気だ。特に赤ら顔でビールグラスを持って談笑しているおじさんなんかを見ているとドイツ・バイエルン地方の陽気なパブレストランという感じだ（行ったことないけど）。

さてメニューの方だが、先ほど述べたようにいろいろとある。なかでもランチ（1000円）は、スープ・サラダ・肉料理・ライスorパンがついて、このお値段だけに評価できる。時間は2時までである。

で、私が選んだのは「ハンバーグランチ」1200円である。上記のランチと同様にフルセットのもの。とくにメインディッシュのハンバーグ以外にソーセージと目玉焼きが添えられており、このソーセージが実に旨い。もうビールぐいぐいモンだね。まあハンバーグそのものは大してうまくなかったけど。

ピザを選んだTさんは『（ピザの）チーズがうまかった。あの店はチーズの味を知っている、チーズに力を入れていると感じた。』と述べている。

評価

温かい雰囲気と本場のビールの味。そして確かな料理の腕。少し高いけれどそれなりの満足感が得られる店だ。

（四日市うまいもんめぐり終わり）